

入札説明書

この入札説明書は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）、地方独立行政法人埼玉県立病院機構における物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規程、本件調達に係る入札公告のほか、本件調達に関し一般競争入札に参加しようとする者が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

1 調達内容

(1) 調達案件名称

令和５年度下期及び令和６年度上期医薬品の購入（単価契約）

403件3,396品目

(2) 調達案件の仕様

別添物品購入仕様書による。

(3) 契約期間

令和５年10月１日から令和６年９月30日まで

(4) 納入場所

埼玉県立循環器・呼吸器病センター 埼玉県熊谷市板井1696番地

埼玉県立がんセンター 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地

埼玉県立小児医療センター 埼玉県さいたま市中央区新都心１番地２

埼玉県立精神医療センター 埼玉県北足立郡伊奈町小室818番地２

(5) 契約

契約は(4)の４病院とそれぞれ締結する。

(6) 入札方法

本件入札は、(1)に記載したメーカー群及び単独品目それぞれの調達案件を一括して行うものである。

詳細は、「６ 入札書の作成と提出・開札」を参照のこと。

2 入札参加資格

(1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第３条第２項各号に該当しない者であること。

(2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第３条第３項の規定により法人の一般競争入札に参加させないこととされた者でないこと。

(3) 本入札が実施される年度に属する埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載され、業種区分「販売」のＡ等級に格付けされ、小分類「医療用医薬品」に登録している者であること。

(4) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。

(5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措

置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。

- (6) 平成31年4月1日以降、病床数300床以上の病院において、医薬品の納入を1年以上履行した実績があること。
- (7) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品販売業許可（卸売販売業の許可）を有する者であること。
- (8) 麻薬（明細書の医薬品のうち、区分が麻薬である医薬品をいう。）に入札する場合は、麻薬及び向精神薬取締法に基づく麻薬卸売業者の免許を受けている者であること。

3 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、一般競争入札参加資格確認申請書（様式第1号）（以下「確認申請書」という。）に必要事項を記入し、以下のとおり提出すること。

確認申請をした者は、入札事務の担当者から提出した書類に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

(1) 提出方法

確認申請書を後記10の提出先へ、電子メール、ファクシミリ、郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）又は持参により提出すること。

(2) 提出期限

令和5年7月14日午後5時（必着）

(3) 結果通知

競争入札参加資格の確認結果は、令和5年7月21日までに「一般競争入札参加資格確認結果通知書」（以下、「確認通知書」という。）を確認申請書に記載の連絡先メールアドレスへの送付により通知する。

なお、参加資格が「なし」の場合は、その理由を付する。

4 入札保証金及び契約保証金

別紙1「入札保証金について」及び別紙2「契約保証金について」のとおり。

5 仕様書等の入手方法及び仕様書等に関する質問及び回答

(1) 仕様書等の入手方法

地方独立行政法人埼玉県立病院機構の本件入札に関するホームページからダウンロードすること。

- (2) 仕様書に対する質問がある場合は、電子メール又はファクシミリにより質問書（様式第2号）を提出すること。

ア 受付期間

令和5年6月29日午後5時まで

イ 送付先

後記10の提出先

- (3) 質問書には、質問者を特定又は推測できる情報を記載してはならない。

- (4) 質問に対する回答は、令和5年7月11日までに、当機構の本件入札に関するホームページに掲載する。ただし、他の入札参加予定者に関係がないことが明らかである質問は、ホームページへの掲載によらず、質問者だけに回答することがある。
- (5) 回答に当たり、質問の趣旨を損なわない範囲で質問書の記述を修正することがある。

6 入札書の作成と提出・開札

本件入札は、1(1)の調達案件を一括して行うもので、入札書（後記(1)により作成したもの）を提出することにより行う。入札参加資格者は、本件公告、仕様書のほか、上記5の「質問に対する回答」を必ず確認した上で入札書を作成すること。

(1) 入札書の作成

ア 機構ホームページ掲載のファイルの「令和5年度下期及び令和6年度上期医薬品入札書・明細書（R5.7.21修正）.xlsx」（以下「入札書・明細書.xlsx」という。）をダウンロードし、「明細書」タブ（以下「明細書」という。）の見積単価（税別）欄に各医薬品の「見積単価（税別）」（整数）を入力すること。

イ 落札決定に当たっては、調達案件ごとに「入札書・明細書.xlsx」の「入札書」タブ（以下「入札書」という。）の「入札金額」欄の金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者が消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、アにより入力する金額は、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額（整数）とすること。

ウ 「入札内訳（メーカー群）」タブ（以下「入札内訳（メーカー群）」という。）の「入札金額」欄には、当該メーカー群のすべての医薬品について、「明細書」で入力した「見積単価（税別）」と「予定数量」を乗じて得た金額の合計額が表示される。当該メーカー群のすべての医薬品について「明細書」の「見積単価（税別）」欄に入力がない場合、「入札内訳（メーカー群）」の当該メーカー群の「入札金額」欄には「辞退」と表示される。

エ 「入札内訳（単独品目）」タブ（以下「入札内訳（単独品目）」という。）の「入札金額」欄には、「明細書」に入力した当該単独品目の「見積単価（税別）」と「予定数量」を乗じて得た金額が表示される。「明細書」の当該単独品目の「見積単価（税別）」欄に入力がない場合、「入札内訳（単独品目）」の当該単独品目の「入札金額」欄には「辞退」と表示される。

オ 「入札書」に住所、社名、代表者職・氏名、代理人氏名（代理人が入札する場合）を記載し、両面又は片面で印刷すること。代表者印を押印（代理人が入札の場合は代理人が押印）し、同じ印で各ページに割り印を押印（又は袋とじの上で袋とじ部分に押印）すること。

カ 代理人による入札

代理人が入札書を作成する場合は、「委任状（様式第3号）」を作成し、併せて提出すること。なお、「代理人が入札書を作成する場合」とは、当該代理人に入札金額を決定するなどの入札に関する意思決定が委任されている場合をいい、作成された入札書を単に持参する場合には委任状は不要である。

(2) 入札書の提出

上記(1)で作成した「入札書」、「入札内訳（メーカー群）」、「入札内訳（単独品目）」及び「委任状」（代理人が入札する場合）を郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）、又は持参により提出すること。

ア 提出期限

令和5年8月1日午前9時（必着）

イ 提出先

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818番地

埼玉県立がんセンター研究棟 6階

地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部 医事・契約・訟務担当 杉田

ウ 辞退

入札参加資格者が入札を辞退する場合は、必ず「入札辞退届（様式第4号）」を提出すること。

エ その他

郵送により提出する場合には、書留郵便によることとし、発送した旨を10の連絡先に電話又は電子メールにより連絡すること。

(3) 明細書データの送付

上記(1)ア～エで作成した「入札書・明細書.xlsx」の電子データを、以下のとおり送付すること。

ア 送付期限

令和5年8月1日午前9時（必着）

イ 送付方法

電子メールによること

ウ 送付先

後記10の電子メールアドレス

エ その他

提出に当たり、PDF等の他の形式に変換しないこと。また、拡張子（.xlsx）を変更しないこと。事前にウイルスチェックを行いコンピュータウイルスに感染していないことを確認すること。

(4) 開札

開札は、以下により行う。

ア 開札日時

令和5年8月2日午前9時

イ 開札場所

後記10の場所で行う。

ウ 開札への立会い

開札への立会いは、不要とする。

なお、特に立会いを希望する者は、確認申請書の余白に立会いを希望する旨を付記することにより、開札に立ち会うことができる。

その場合において、立会者の集合すべき場所、日時等は、入札執行者から通知

する。

エ 開札結果の通知

開札後速やかに、開札結果一覧（各メーカー群及び単独品目ごとに落札者及び落札金額を記載したもの。以下同じ。）を確認申請書に記載の連絡先メールアドレスに送付する。また、落札者決定通知書を送付する。

オ 開札結果の公表

開札結果一覧を当機構の本件入札に関するホームページに掲示する。

7 落札者の決定方法

- (1) メーカー群、単独品目ごとに、予定価格に110分の100を乗じて得た価格の範囲内で、最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。契約に際しては、「明細書」の各品目の見積単価を契約単価（税別）とする。
- (2) 落札となるべき同額の入札をした者が2人以上いるときは、くじを実施して落札者を決定する。くじの実施には、入札書に記載のくじ番号を用いるものとし、記載がない場合には「999」を用いるものとする。
- (3) 再度入札は、1回実施する。再度入札を実施する場合の入札書の提出期限等は、当該再度入札を実施するメーカー群、単独品目の入札参加者に、開札後に改めて通知する。
- (4) 再度入札を行った結果、落札者がいないときは、随意契約の方法により契約の相手方を決定する。
- (5) 入札者がいないメーカー群、単独品目は、随意契約の方法により契約の相手方を決定する。

8 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。ただし、(7)(8)(11)(12)のいずれかに該当する入札は、該当する項番の入札のみを無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がしたもの
- (2) 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がしたもの
- (3) 入札書提出期限までに提出されなかった入札書によるもの
- (4) 電報、電話及びファクシミリによるもの
- (5) 談合その他の不正行為があったと認められるもの
- (6) 虚偽の確認申請書を提出した者がしたもの
- (7) メーカー群について一部の医薬品のみを見積もったもの
- (8) 見積単価欄に正の整数以外の数字、又は数字以外の文字等を入力したもの
- (9) 入札者の押印がない、又は押印された印影が明らかでない入札書によるもの
- (10) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書によるもの
- (11) 入札金額を訂正した入札書によるもの
- (12) 記載すべき事項の記入がない、又は記載した事項が明らかでない入札書によるもの
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がしたもの
- (14) 他人の代理を兼ねた者がしたもの

- (15) 2以上の入札書を提出した者がしたもの、又は2以上の者の代理をした者がしたもの
- (16) 前各号に定めるもののほか、本公告に示す事項に反した者がした入札

9 その他

- (1) 天災が原因等で入札・開札事務が処理できない場合は、入札・開札を延期する。入札・開札を延期する場合は、電話、ファクシミリ等により、必要な事項を連絡する。
- (2) 入札をした者は、入札後において、仕様書及び契約書（案）（5(4)の質問に対する回答を含む。）について、不明を理由として異議を申立てることができない。

10 本件調達に關しての担当窓口

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818番地

埼玉県立がんセンター研究棟 6階

地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部 医事・契約・訟務担当 杉田

電話 048-748-3242（直通）

ファクシミリ 048-748-3250

電子メール a5970-06@saitama-pho.jp

11 入札スケジュール

令和5年6月20日	入札公告
令和5年6月29日午後5時	仕様書等に関する質問の期限
令和5年7月11日	質問に対する回答
令和5年7月14日午後5時	入札参加資格確認申請の期限
令和5年7月21日	入札参加資格確認結果の通知
令和5年8月1日午前9時	入札書等の提出期限
令和5年8月2日午前9時	開札